

新潟県村上市

- ①公共施設の内装材
- ②スケートボードボックス、スケートボード立て、ベンチ、案内ボードなど

【概要・アピールポイント】

- ①令和4年8月豪雨により被災した施設の復旧に際して、東京2020大会で使用された市産材を使用することで、東京2020大会の雰囲気を感じてもらおうとともに、郷土愛の育成及び木育の推進に繋がる。
- ②東京2020大会で活躍した選手にゆかりのある村上市スケートパーク周辺に利便性を高めるアイテムを製作・配置することで、オリンピックを身近に感じ、スポーツへの意欲を高めてもらいたい。

■ 資材提供のきっかけ

東京2020大会の開催及び本市の林業振興に向けた機運醸成を図るため、資材提供することにしました。

■ 提供した木材の概要

- ・ スギ (13.8㎡)
- ・ 伐採地の中継地区は、これまでも優良な杉が産出された土地であり、今回提供した木材は前回の東京オリンピック大会が開催された1964年頃に植栽された杉です。
- ・ 伐採が終了した平成31年3月15日に、現地において提供木材を報道陣に公開し、市長より木材提供の経緯などについて説明を行いました。



■ 用途

- ①公共施設の内装材(2棟)
- ②スケートボードボックス、スケートボード立て、ベンチ、案内ボードなど

■ 用途決定までのプロセス

・ 東京2020大会で活躍した選手にゆかりのある村上市スケートパーク周辺に利用したいと考え、1.オリンピックを目指す子どものモチベーションアップに繋がる利用。2.選手のファンに喜んでもらえる様な利用の仕方をする事で観光誘致になること。を目指し、市内のデザイナーにデザイン制作を依頼しました。

■ 完成/使用開始時期

- ①2023年3月 ②2023年5月・2024年2月

■ 製作・使用したものの設置・建設場所や利用者など

- ①保育園、学童保育所
- ②村上市スケートパーク及びその周辺

■ 完成まで・完成後のエピソード

- ・ 加工が容易であり、2020東京大会を身近に感じてもらい次世代に伝えるためには何を製作するべきか悩みました。
- ・ スケートボードは東京2020大会で好成績を収めた競技でもあるため、利用者からは「選手村で利用された木材を使って作られたセクションで練習できることは、モチベーションが上がるのでうれしい」との声を良く聞きます。



問合せ先

農林水産課 林業水産振興室
電話：0254-53-3368